

学校教育目標

自らを律し、社会的に
自立し、健全な市民生活
を送るための力の育成



中央中だより

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

見事達成！ 中央の絆 (きずな)

充実の第8回体育大会終わる

好天に恵まれ、6月1日(金)、多くの来賓、保護者、地域の皆様をお迎えして、第8回体育大会が行われました。

約3週間前から、体育科の教員を中心に全教員で、練習に取り組みました。各学年の学年種目、競走競技、全体の行進、入退場など、暑い中を生徒たちは頑張りました。感心したのは、各学年の「ムカデ競走」の朝練習を全てのクラスが行っていたこと。朝の7時半頃から「いっち、にい、いっち、にい！」の大きなかけ声が響き渡りました。生徒も先生も熱い。この「熱さ」と「前向きなエネルギー」が中央の自慢です。



いい表情＝「達成感」「一体感」

競技中の生徒たちの表情が、実によかったです。全員が、最後まであきらめず、全力を尽くすことができました。そして、クラスが一つになることができました。勝ったクラスも負けたクラスも、全員が「やりとげた達成感」と「クラスがまとまった一体感」を味わうことができました。だから、「成功」なのです。結果よりも大切なことです。



組体操「躍動」 3年生が一つになった

その中でも、3年生の組体操は中央伝統の重さを感じました。3年生は、擦り傷や打撲傷を負いながらも、3週間の練習を最後まで頑張りぬきました。そして、いよいよ本日の本番を迎えました。

入場前、3年生全員が肩を組み、「オーッ！」のかけ声でものすごい気合。体育委員長の吉岡くんの指揮で全員が堂々の演技を見せてくれました。見事にすべての演技が成功。最後に全員で観客に大声でお礼を述べる。本人たちの達成感と、見ているものの感動が、コラボした瞬間でした。第8期生の「心意気」と「プライド」に拍手です。

最後まで、観覧し、声援を送ってくださった保護者・地域の皆さんには、心から感謝いたします。ありがとうございました。



「ムカデ」の絆は貴重な経験！

私は、これまでいくつかの学校を経験してきましたが、ほとんどのクラスが体育大会の朝練習をする学校は初めてです。担任が無理にやらせているのではなく、生徒が進んでやっているのです。全員が朝早くからそろろうクラスもあります。こんな経験は「授業」だけでは無理です。「自主性」や「連帯意識」や「帰属感(自分が所属している集団に誇りを持つ気持ち)」が育つ貴重な経験です。



各学年の「ムカデ競走」が、まさにチームワークを競い合う競技です。これに、命をかけている担任や生徒もいるほどです。「クラスが一つになる」ことは、口で言うほど簡単ではない、至難の業です。ちなみに、各学年の1位は、次の通り。

1年→1組、2年→3組、3年→5組。おめでとう！

体育大会成績

18クラスが、最後まで気を抜かず、全力を尽くして、楽しむことができた体育大会でした。成績も、モチ



ベーションを上げてくれる大切な「結果」です。

しかし、もっと大切なのは、一人ひとりの「や

	1位	2位	3位
1年	1組	4組	6組
2年	3組	1組	4組
3年	5組	3組	2組

りとげた感」です。4位以下のクラスにも、心から「よくがんばった！」と言わせてもらいます。

体育委員長のことば

先日の体育大会は大成功を収めることができました。優勝したクラスもそうでないクラスも良い思い出になったと思います。1年生は初めての体育大会で緊張したと思いますが、朝練習などでクラスの絆が深まったと思います。2年生は去年よりさらに絆が深まって良かったです。3年生は最後の体育大会でもあり、感動の組体操でした。練習では何回も失敗し、ケガをする人もいました。3年生全員で大きな円陣を組み、一つになることができました。本当に感動できた体育大会だったと思います。体育委員長 吉岡雅駿(3-3)

一番上に立つ人もすごいけど、顔も見えない一番下の中の方にいる人が一番がんばって、上に乗る全員の命を背負っているんだと思い、感動しました。2年生感想より

梅香小6年生が見に来てくれました

午後の部を梅香小の6年生が観覧に来てくれました。3年後の自分の姿にダブったでしょうか。感動の組体操で「中央」が好きになってくれればうれしいです。小中連携を深めるいい交流ができ、感謝です。

